

講義コード	21G1101000	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当者氏名	西村 淳		開講期	1 期
科目名	社会福祉原論					西村 淳			1 期	
履修前提条件										
授業の目的	この授業は、社会福祉を学ぶにあたり、社会福祉の全体像を概観するための、社会福祉概論であり、通論であり、原論です。 社会福祉原論 では、社会福祉の政策について概観します。 社会福祉の実践は、政策によって支えられています。この授業では、社会福祉の政策体系の全体像を分かりやすく説明します。									
到達目標	1 今後の社会福祉についての学習を進める上で不可欠な社会福祉政策に関する基礎的な知識及び考え方を習得する。 2 社会福祉の枠組みを定める社会福祉政策について、基本的な考え方及び体系を理解する。これから学ぶ社会福祉の見取り図を描けるようになる。 3 社会福祉の活動の広がりを理解する。									
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	日常的に新聞、テレビなどの社会福祉に関する報道に関心を持つこと。 本科目では、60時間以上の授業外学修を行うこと。									
授業計画	【第1回】 イントロダクション 【第2回】 社会福祉とは何か 【第3回】 社会福祉の背景 : 人口・経済・社会 【第4回】 社会福祉の背景 : 少子化 【第5回】 社会福祉の給付 : 給付の方法 【第6回】 社会福祉の給付 : 給付の内容 【第7回】 社会福祉の規制 : 事業と主体 【第8回】 社会福祉の組織 : 人材と資格 【第9回】 社会福祉の組織 : 行政と財政 【第10回】 児童福祉の概要 【第11回】 障害者福祉の概要 【第12回】 高齢者福祉の概要 【第13回】 貧困・生活困窮者対策の概要、まとめ									
成績評価の方法	授業への取り組み姿勢（リアクションペーパーを含む）50%、期末試験50%とし、総合的に評価します。 毎回出席をとるので、出席確認方法を確認すること。									
フィードバックの内容	受講確認のため毎回リアクションペーパーの提出を求め、そのフィードバックを次週の授業に反映します。									
授業実施形態について	対面で行います。 また、講義においては、可能な限り具体的事例や今日の話題を取り上げたり、グループ討議をとりいれることとしたい。									
教科書										
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN			
『ソーシャルワーク法—法制度と実践』	西村淳・丸谷浩介編			日本評論社		2025年	9784535527959			
指定図書										
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN			
『社会福祉の原理と政策（最新社会福祉士養成	日本ソーシャルワーク教育学校連盟編			中央法規		2021年	978-4805882344			
『入門テキスト社会保障の基礎（第2版）』	西村淳編			東洋経済新報社		2022年	978-4492701546			
参考書										
書籍名	著者			出版者		出版年	ISBN/ISSN			
教員からのお知らせ	2期に原理を扱う社会福祉原論 と合わせて受講することを強く勧めます。 社会福祉原論 を合わせて、国試科目「社会福祉の原理と政策」の全体をカバーすることになります。									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受付けます。また、メールやメッセージ機能でも受付けます。もちろん、授業終了後、教室内でも対応します。									
アクティブ・ラーニングの内容	意見共有、教員からのフィードバックによる振り返り、グループ・ディスカッションなど。									
実践的な教育内容										
その他										